

第8期西蒲区自治協議会から第9期への引継書（総務部会）

1. 提案事業の概要について

令和3年度「防災演劇」	令和4年度「ぐる〜んとつなぐれ西蒲9コミ協〜大運動会 in 城山〜」
動画の上映や防災演劇等を通じて、楽しみながら防災意識を高めることを目指した。防災演劇の上映予定が、新型コロナウイルス感染症拡大のため、中止となった。	自治協議会、西蒲区スポーツ協会、西蒲スポーツ振興グループが共催で運動会を実施。併せてコミュニティ協議会単位の地域のチームに分かれてチーム対抗戦のスポーツを実施。

2. 提案事業の実施による効果について

令和3年度「防災演劇」	令和4年度「ぐる〜んとつなぐれ西蒲9コミ協〜大運動会 in 城山」
・中止となったが、166名の申し込みがあり、市民の防災啓発事業への期待を感じることができた。	・幅広い世代の参加があり、世代間並びに地域間交流に寄与した。 ・新型コロナウイルスの影響により運動不足になりがちであったが、運動するきっかけとなった。

3. どのような課題が残っているのか

<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍において、地域および人とのつながりが希薄になっているため、今後も令和4年度事業のようなつながりを深める事業を行う必要があるのではないか。 ・自然災害の少ない土地柄、防災への意識が低いと思われる。 ・地域外でも被害や被災する可能性があるため、日頃から防犯・防災の意識を高めしておく必要があるのではないか。 ・若い世代や家族向けに事業を行う必要があるのではないか。
--

4. 実施してきた取組を次のステージに進めるためにはどのような取組が必要なのか

- 継続した事業を行うことで地域のつながりを深めることに繋がるため、来年度以降はスポーツ協会主催で継続を行う。
- 現在中学生に実施している防災共育に対し、防災への意識の変化の調査としたアンケートを実施するなど追跡調査を行う。今後、住民も一体となった取り組みの参考になるのではないか。
- 今後の事業の中に、“ながら防災”を取り入れてみれば、楽しみながら防災への意識を高めることができるのではないか。
- 事業の実施にあたり、障がいや年齢、国籍の異なる人など、多様性を考えた事業を行うべきである。

総務部会提案に基づく協議事項

各常任部会にて、全体会で協議したいテーマについて検討していただきました。
結論を出すことを目的にしていませんので、積極的にご発言いただければ幸いです。

表題・テーマ	(仮称)地域の防災意識の向上について
内 容	<p>総務部会では、第9期への引継ぎ事項の中で、防災に向けた取り組みについて協議した。</p> <p>その取り組みに対する意見として、下記の意見が挙げられた。</p> <div data-bbox="384 864 1436 1265" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><ul style="list-style-type: none">・西蒲区は自然災害の少ない土地柄、防災への意識が低いと思われる。・地域外においても被害・被災する可能性があるため、日頃から防犯・防災の意識を高めておく必要があるのではないか。・防災をメインとした事業を展開するのではなく、ながら防災として実施することで楽しみながら防災の意識を高めることができるのではないか。・人数が集まるところに実施することで多くの人に対して、意識づけを行うことができる。</div> <p>・地域の防災意識向上のためにできることはあるか、下記の観点から意見を聴取したい。</p> <div data-bbox="392 1536 1445 1836" style="border: 1px solid black; padding: 10px;"><ol style="list-style-type: none">① <u>ながら防災の実施にあたり、どのような事業を展開すべきか。</u>② <u>ながら防災以外の防災意識向上の手段。</u></div>